

随意契約理由書

件名	和田岬ポンプ場 遠方監視制御装置更新工事
契約の相手方	シンフォニアテクノロジー株式会社 大阪支社
根拠法令	地方公営企業法施行令第21条の13第1項2号に該当
随意契約の理由 <p>今回工事対象となる和田岬ポンプ場遠方監視制御装置は、2006年度（平成18年度）に設置され、17年が経過している。これらの遠方監視制御装置は、標準耐用年数である10年を超えており、信頼性が低下している。</p> <p>もし機能不全が発生した場合、和田岬ポンプ場全体の監視制御が停止し、市民生活に重大な影響を及ぼすことになる。本工事で、長期間の使用によって劣化した主要部品を交換することで、信頼性の向上を図り、今後の安定的な運転を維持することができる。</p> <p>また、工事対象となる遠方監視制御装置は、シンフォニアテクノロジー株式会社によって製造および設置され、独自の技術で設計および製作しているため、他社が内部構造を理解して本工事作業を行うことは不可能である。さらに、工事後の技術的責任を明確にするためには、製造会社に依頼する必要がある。</p> <p>したがって、本工事は製造会社であるシンフォニアテクノロジー株式会社にしか実施できないことから、随意契約を行うものとする。</p>	
担当部署 (問合せ先)	建設局中央水環境センター施設課 (電話番号：078-641-2400)